



受検激励会



「受かルック」

「幸せに向かって」

公立高校の受検を1週間後に控えた3年生を応援しようと、2月28日の全校集会の中で「受検激励会」が行われました。まずは、1・2年生の代表から、3年生一人一人へと、チョコレート菓子「LOOK」とかわいらしいイラスト入りの

カイロが贈られました。生徒会長の□□□□さんからは、「受かルック」の気持ちが込められていることや、カイロで手を温めて手の動きをスムーズにしてほしいとの激励の言葉がありました。勉強の合間に一息つきながら糖分を取ってほしいとの願いが込められています。さらに3年生全体には、1・2年生一人一人が心を込めてしたためたメッセージ付きの巨大絵馬が手渡されました。代表で受け取った□□□□さんが、感謝の言葉と健康管理にも十分に留意して受検に臨みたいという決意を語りました。

午後からは、□□スクールカウンセラーによる3年生への受検講話がありました。テーマは、「『さあ 合格しよう！』～もっと楽しい学びがまっているよ」でした。十分な力を発揮するために「試験日まで」、「試験当日」、「試験中」に実践すべきことなどが話されました。

懐かしい曲「365歩のマーチ」の「幸せは歩いてこない だから歩いて行くんだね」の歌詞にあるように、幸せは向こうからはやって来ません。まずは、目指す「幸せ」の通過点である受検に向かって、たくさんの声援を受けながら、自信をもって力強く、自らの足で歩み続けてくれることを願っています。そんな輝積学年を全校挙げて応援しています。



Qubenaの活用



個別最適な学びへ

大仙市の小中学校では、今年度の12月からAI機能搭載型学習eポータル「Qubena」が、無料で使用できるようになっています。この活用により、生徒個々が自分の進度に合わせて学習に取り組むことができます。

小中学校全学年の主要5教科、約6.7万問が用意されていて、学び直しにも便利です。解くと即座に自動採点され、誤った時には解説が出て、再挑戦することもできます。生徒本人が学習履歴を確認することで、個別最適な学びをサポートすることが期待されます。

これまで、本校では既に全校生徒が「Qubena」を体験済みですが、1日から3日までの3日間で、改めて1・2年生を対象に「Qubena」を活用したドリル学習を行いました。選択や並び替え、手書き入

力など、問題によって答え方は多岐に渡ります。クイズ感覚で取り組むことができ、いずれの学級でも熱心に問題に挑む姿が目立ちました。1・2年生は、今週末から各自タブレット端末を持ち帰り、家庭学習としても活用することになります。この機会に、どのようなものか、ぜひ保護者の皆様もご覧ください。